



東邦銀行 海外活動シリーズ ②

## 福島県上海事務所の取組み ～風評払拭に向けた正確な情報発信～

東邦銀行 人事部付（福島県上海事務所副所長）

根本 宗之



### 1. 福島県上海事務所の取組みについて

福島県上海事務所は、中国上海市をはじめとする中国との経済交流を促進することにより、福島県地域経済の活性化、産業の振興を図ることを目的に、2004年7月に設立され、私は、2014年4月より東邦銀行から出向し、副所長として勤務しています。主な業務は「福島県内企業の中国進出・展開支援、中国企業の福島県への直接投資促進」「中国人観光客の福島県への誘客」「福島県の農産物・食品加工品などの県産品の中国に対する販路開拓の支援（現在は中国への輸入規制中）」等です。しかしながら東日本大震災以降は、当事務所を取り巻く環境も大きく変化し、震災後は「福島県の正確な情報発信」を基本として活動しています。

### 2. 福島県内企業の円滑なビジネス活動の支援

中国をはじめとする東アジア地域では、最適地生産や市場開拓が進み、県内企業の活動範囲も拡大してきています。特に、県内企業の進出が最も

多い中国での企業支援ニーズは多岐にわたっており、当事務所に寄せられる相談内容も様々です。震災直後は相談件数が年間約50件程度にまで減少しましたが、最近は再び増加傾向にあり、昨年度は約100件の相談が寄せられました。今年度も昨年度を上回る相談が当事務所に寄せられています。

県内企業からの現地情勢や制度に関する情報の収集・提供ニーズは高く、現地からの価値ある情報を発信することにより、県内企業の中国における円滑な経済活動に寄与しております。在上海日本国総領事館、JETRO 上海、法律事務所やコンサルタント会社との連携により、現地情報の収集・発信機能を高めており、また中国政府機関等との人的ネットワークを構築することにより、円滑な企業活動の環境づくりを実施しています。

具体的な対応事例としては、展示会出展支援（県内企業の製品展示説明等）、海外取引の拡大支援（中国企業との商談への同行等）や現地最新情報の提供のほか、各企業の法務・会計相談、法律事務所やコンサルタント会社の紹介にも対応しております。

また、東邦銀行は福島県と連携して、上海で開催される「ものづくり商談会」に共催参加しており、製造業のお客さまを中心に海外でのビジネスマッチングに繋がるようなお手伝いも行っています。更には、東邦銀行は中国工商銀行とも提携しており、同行と連携しての最新情報提供、進出支援等も行っています。

その他にも文化交流活動として、福島県内の大学生や高校生と中国人との文化交流にも対応しています。



上海国際貿易中心（福島県上海事務所が入居）



上海市 浦東新区の高層ビル群



上海市の繁華街：南京東路

### 3. 福島県の正確な情報発信

東日本大震災に伴う原発事故の影響が、中国での様々な交流分野に悪影響を及ぼしています。未だ福島県への渡航自粛勧告や、県産食品の輸入規制措置が取られており、これに加えて風評も重なり、福島県への観光客が減少、県産食品輸入はストップした状態が続いております。

ご存知のように、円安が強力な追い風になって、日本を訪れる外国人観光客は文字通り空前の活況を呈しており、特に中国人観光客が急増しています。日本政府観光局（JNTO）は、2015年8月に日本を訪れた中国人観光客が、2ヵ月連続で50万人を突破しており、前年同月比133.1%増の59万1,500人に達したと発表しました。中国人の旅行先は日本が首位です。しかし、東日本大震災以降、中国人観光客が福島県への旅行を敬遠する状況が継続しています。中国政府からの渡航自粛勧告に加え、福島県に対する想像以上の風評が主な原因です。

何とか震災前の状況を回復し、渡航制限や食品輸入規制の緩和・解除に向けて、当事務所が出来ること～福島県の現状を正確に伝えること～を実践しております。中国政府機関等への情報発信、現状説明、渡航規制・食品輸入規制の緩和・解除の要望を実施しながら、一般の中国人への発信にも力を入れております。日本に興味関心のある中国人や、展示会・旅行博等に会場した中国人に福島県の現状を伝えるとともに、県内観光地や県産品をPRしております。

### 4. 最近の中国について

上海市内では、高層ビル群やマンション群が立ち並び、その合間を所狭しと走るたくさんの高級外車を目の当たりにします。中国経済発展のパワーをまざまざと見せつけられます。ただし、こ

れは中国の一側面であり、街中を歩くと上海市でも所謂「ホームレス」が存在します。

中国国家衛生計画出産委員会家庭局は、昨年初めて実施した「中国世帯発展追跡調査」の結果として、収入額上位20%層の世帯と下位20%層の世帯の格差が約20倍に達したことを明らかにしました。今の中国には恐ろしいほどの格差が存在します。また中国共産党機関紙・人民日報のウェブサイト「人民網」によると、中国の富裕層トップ1%の家庭が全国財産の3分の1以上を保有し、最下層25%の家庭が保有する財産は約1%にすぎないとする調査結果（北京大中国社会科学調査センター発表）を伝えました。まさにこの調査は中国の「資産格差」拡大を浮き彫りにしました。

日本国内では、中国経済状況について様々な報道がされていますが、上海市に駐在して感じることは「中国は今までのような成長は望めないが、成長が鈍化しているだけで、経済の崩壊はないだろう」ということです。諸々不安要素はあるものの、依然として中国の経済規模は巨大であり、有望なマーケットであることは間違いのないと思います。

### 5. 最後に

福島県上海事務所では、上海を中心に既に中国に進出している福島県関連企業と、これから中国進出を考える福島県内企業の支援を行ってまいりました。

中国進出支援・ビジネス支援は、福島県上海事務所の業務の柱です。今後も東邦銀行、福島県産業振興センター等と協力し、ビジネスマッチングや、中国で行われる展示会、商談会への出展支援など積極的に行って参ります。個別のビジネス相談についても随時受付していますので、是非とも福島県上海事務所をご利用いただきたいと思います。お気軽にお問い合わせください。